東京都市計画道路幹線街路放射第５号線

第17号　三建・放５かわら版

VOL.17　2024.12
【　発　行　】
東京都第三建設事務所
工事第一課

放射第５号線及び三鷹3・2・2号線は、本線部を令和元年６月に４車線で開通し、その後、高井戸西区間では歩道・副道の整備を実施しております。

本号では、高井戸西区間の歩道・副道の整備状況と植栽計画についてお知らせします。

【放射第５号線　歩道・副道整備後の完成イメージ（浅間橋交差点付近）】



※このイラストはイメージであり、今後変更が生じる場合があります。

【イラスト作成箇所の現在の様子】

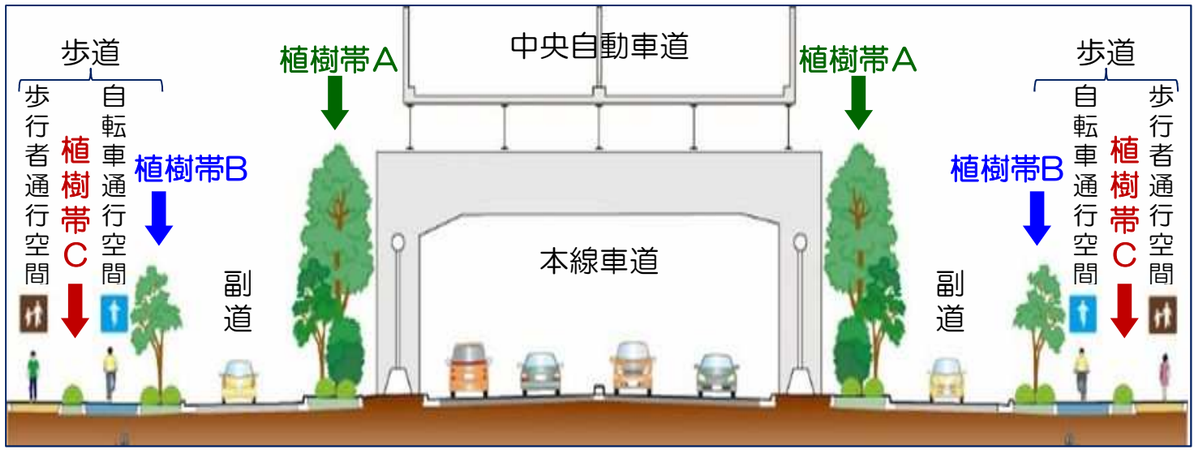


放射第５号線（高井戸西区間）の歩道・副道は、上記のイメージイラストに示した完成形の整備に向け、各種工事を進めております。

２頁及び３頁では、歩道・副道の整備に向けた主な工事の流れと現在の工事実施状況について、４頁では、将来の植栽計画についてご紹介します。

植栽計画について

【基本方針】



歩道・副道整備後の標準的な断面構成は、沿道の皆様からご意見を募集したアンケートや、道路に面しているお宅の方々を対象とした話し合い等を経て、上図のように決定しました。

整備前は副道のほか歩行者通行空間と植樹帯で構成されていましたが、今後の整備によって自転車通行空間を新たに設け歩行者通行空間と分離します。

新たな植樹帯は、放５かわら版・第16号などでもご案内させていただいているとおり、上図Ａ～Ｃの位置に整備することを基本としています。

植樹帯Ａ（中央自動車道～副道 ） 高速道路の圧迫感の軽減に配慮

常緑高木を用い、ボリュームのある緑を確保します。
中木として、杉並区の樹木であるサザンカなどを用いて、彩りも演出します。

植樹帯Ｂ（副道～自転車通行空間 ） 明るく見通しの良い空間と緑陰の確保に配慮

植樹帯Aより小さい高木を適正な間隔で植栽し、見通しと緑陰を確保します。
また、中木や低木に花木や斑入り種※を用いて、彩りや季節感を演出します。

植樹帯Ｃ（自転車通行空間～歩行者通行空間 ）明るく見通しの良い空間と季節感の演出

低木を中心に花物や斑入り種を用いて、彩りや季節感を演出します。

※斑入り（ふいり）種：葉の一部の緑色が薄くなり、複数の色が混ざる種

【問合せ先】
東京都第三建設事務所
工事第一課　環境対策担当
℡　03－3387－5347

ホームページはこちらから

【　発　行　】
東京都第三建設事務所　工事第一課
東京都中野区中野4－11－19 中野総合庁舎5階

令和６年度
登録７号

第三建設事務所(高井戸西地区)のホームページ
https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jimusho/sanken/doro_hosya5.takaidonisi.html

歩道･副道の主な工事の流れと現在の工事実施状況について

Ⅰ　歩道・副道の主な工事の流れ

街路樹工　事　自転車通行空間等の整備に伴い植樹帯の位置が変更となるため、既存の街路樹の植替え等を実施します。詳細は右の**【既存街路樹の取扱方針】**をご覧ください。

無電柱化工　事　電線共同溝（電線を地下に収容するための施設）を設置し、電線を入線して電柱を撤去します。詳細は右の**【無電柱化工事の手順】**をご覧ください。

歩道・副道整備工事　歩行者通行空間、自転車通行空間及び新たな植樹帯、道路照明等を整備します。

植栽工事　新たに整備した植樹帯に植栽を行います。詳細は４頁の**【植栽計画について】**をご覧ください。

※主な工事を簡略化して記載しています。
　今後の調整等により、施工順序が変更となる場合があります。

【既存街路樹の取扱方針】

街路樹工事が未実施の区間（下図［３工区南側］）に存在する築堤は今後の工事で撤去します。築堤上の街路樹については、下記の方針に基づき対応します。

新たな植樹帯整備の際には、別の場所に保存した高木の再移植や、新たな若木を植栽します。

植栽計画については４頁をご覧ください。


【現在の築堤】

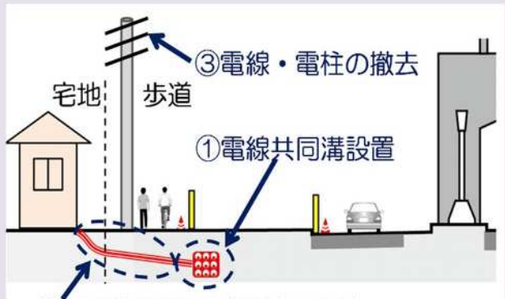
○高木（樹高３m以上）

取扱方法	解説
存置	現在の植樹帯と将来の植樹帯の位置が一致する箇所では、原則として既存の樹木を現在の位置で存置します。
移植	現在の植樹帯と将来の植樹帯の位置が異なる箇所では、幹周りが小さく、移植が可能な樹木に限り、一時的に別の場所へ移植します。 新たな植樹帯を整備した後、本路線へ再移植して戻します。
植替え	現在の植樹帯と将来の植樹帯の位置が異なる箇所にある樹木で樹木診断の結果、移植に適さないと判断された樹木は、撤去します。 新たな植樹帯を整備した後、別の若木を植栽します。

○中低木類（樹高３m未満）
今後の工事で支障となるため、原則、植替えます。

【無電柱化工事の手順】

無電柱化工事は以下の手順で行います。
①電線共同溝設置工事
②引込管設置及び電線の入線工事
③電線・電柱の撤去工事
②及び③は電力・通信事業者が工事を行います。
②の際は、宅地内の一部についても掘削等が必要なため、電力・通信事業者がお住いの方と工事日程等について個別調整します。



【無電柱化工事の整備イメージ】

Ⅱ　歩道・副道の工事実施状況

現在は、２工区で無電柱化工事の第一段階として電線共同溝設置工事を行っています。また、電線共同溝の設置が完了した１工区では、南側(下り線)→北側(上り線)の順で電力・通信事業者が引込管設置及び電線の入線工事を行っていきます。残る３工区においても、今後、街路樹工事や無電柱化工事を進めていきます。

【現在の工事実施状況】

